YMCA 学院高等学校　教育活動等の状況

(1)学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員および通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置

通信制課程（単位制）　総合学科　定員　1310 名

	通信教育連携協力施設の分類		施設名	住所	定員数（名）
1	面接指導等実施施設	協力校	明治学院高等学校	東京都港区白金台 1-2-37	150
2	面接指導等実施施設	協力校	名古屋高等学校	名古屋市東区砂田橋 2 丁目 1 番 58 号	60
3	面接指導等実施施設	協力校	北陸学院高等学校	石川県金沢市飛梅町 1-10	60
4	面接指導等実施施設	技能教育施設	神戸 YMCA 高等学院	兵庫県神戸市西区学園東町 2-1-3	60
5	面接指導等実施施設	技能教育施設	大阪 YMCA 国際専門学校	大阪府大阪市西区土佐堀 1-5-6	240
6	学習等支援施設	サポート施設	和歌山センター	和歌山県和歌山市太田 1-12-13	30
7	学習等支援施設	サポート施設	東京 YMCA 高等学院	東京都新宿区西早稲田 2-18-12	150
8	学習等支援施設	サポート施設	名古屋 YWCA 高等学院	名古屋市中区新栄町 2－3	60
9	学習等支援施設	サポート施設	富山 YMCA 高等学院	富山市桜町 1-3-4 東洋ビル 12	30

(2) 通信教育を行う区域

大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、三重県、千葉県、東京都、茨城県、埼玉県、神奈川県、愛知県、岐阜県、石川県、富山県、福井県

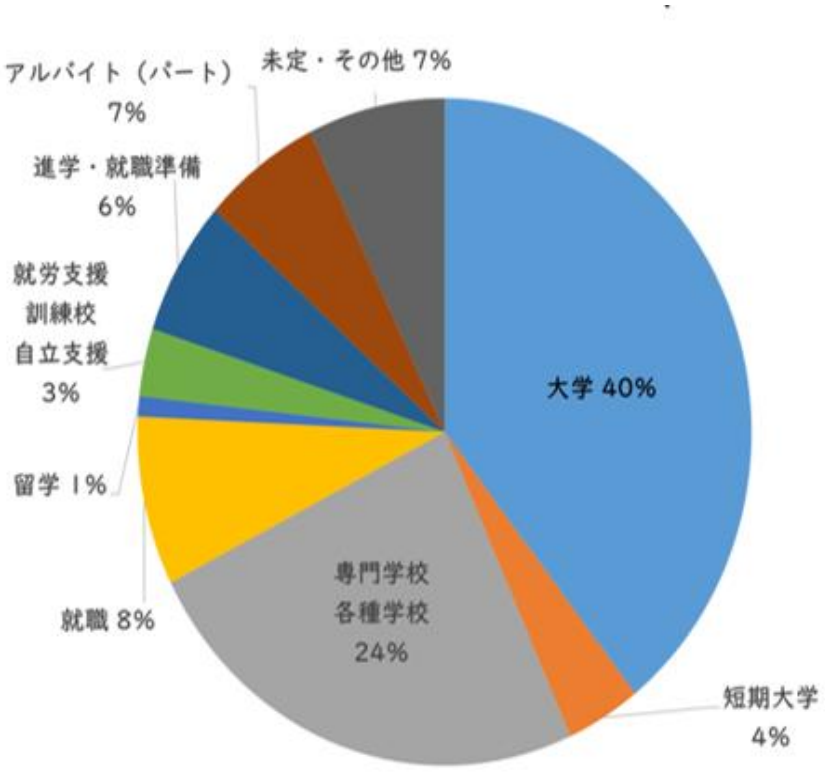
(3) 教員及び職員数

施設名	教員	職員
YMCA 学院高等学校	62	14
神戸 YMCA 高等学院	15	6
大阪 YMCA 国際専門学校	20	22
和歌山センター	2	6
東京 YMCA 高等学院	12	5
名古屋 YWCA 高等学院	15	9
富山 YMCA 高等学院	2	1

（4） 入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数（2025 度）

	入学者数	在籍者数	転退学者数	卒業者数	進学者数	就職者数
YMCA 学院高等学校	134	594	26	228	151	18
神戸ＹＭＣＡ高等学院	4	34	4	12	7	5
大阪ＹＭＣＡ国際専門学校	46	130	7	45	39	0
和歌山センター	4	20	0	11	8	3
東京 YMCA 高等学院	8	29	1	3	2	1
名古屋 YWCA 高等学院	20	28	2	0	0	0

2025 年度 進路状況



(5) 校地、校舎等の施設

施設種類	施設名	合計面積
実施校	YMCA 学院高等学校	1493.00 ㎡
協力校	明治学院高等学校	282.88 ㎡
協力校	名古屋高等学校	220.20 ㎡
協力校	北陸学院高等学校	196.35 ㎡
技能教育施設	神戸 YMCA 高等学院	359.90 ㎡
技能教育施設	大阪 YMCA 国際専門学校	667.30 ㎡
サポート施設	和歌山センター	70.20 ㎡
サポート施設	東京 YMCA 高等学院	299.72 ㎡
サポート施設	名古屋 YWCA 高等学院	86.78 ㎡
サポート施設	富山 YMCA 高等学院	119.8 ㎡

---

(6) 授業料、入学料その他の費用

YMCA 学院高等学校
https://www.ymcagakuin.ac.jp/newer/index.html
大阪 YMCA 国際専門学校
（国際学科）https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/ihs/admission/expenses.html
（表現・コミュニケーション学科）https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/hc/admission/expenses.html
和歌山センター
https://www.ymcagakuin.ac.jp/wakayama/admission/
東京 YMCA 高等学院
https://tokyo.ymca.or.jp/highschool/admission/
名古屋 YWCA 高等学院
https://www.nagoyaywca.org/nyaic/tuition_application/#tu-tuition
富山 YMCA 高等学院
https://toyamaymca.com/high-school/

---

(7) 生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援

〇学習活動の支援
・英語と数学は中学校の復習からスタートでき、各自のペースで進めることのできる学びなおしの時間を設けています。
・レポートサポートの時間に、学習支援を受けることができます。
・「学びなおし」→「進学サポート」→「進学コース」と自分のレベルに合っ

たプログラムを選択し、無理なく大学受験への力をつけることができます。

〇進路選択の支援

生徒一人ひとりが自分の進路を自ら考え、それぞれの進路が実現されるよう支援しています。

【進路ガイダンス】

本校では、各年次生対象の「進路ガイダンス」を実施しています。

【保護者進路ガイダンス】

進路について考える時、本人の取り組みだけでなく、保護者の理解と支えが必要になります。本校では、各年次の保護者を対象に、年 1 回「保護者進路ガイダンス」を行っています。

【進路相談】

本校では、進路相談については、ホームルーム担任と年間を通じて随時行っています。

〇心身の健康等の支援

【合理的配慮】

本校では、文字を読むことが困難であったり、不安により教室に入りづらいなど、発達面・知的面・心理面・身体面に課題のある生徒が学校生活において特別な支援を必要とする場合に、合理的配慮を審査により実施しています。

【保健室とカウンセリングスペース】

ケガや気分がすぐれないときは保健室で対応します。

また、カウンセラーによるカウンセリングスペースでの相談を生徒・保護者の方どちらも利用することができます。